

28 July 2019

Ryu-na Design and Engineering

1

28 July 2019

Ryu-na Design and Engineering

2

データフォルダ

1. フォルダ構成について

- 作業フォルダが必要な人数分だけ作成します。
 - ◆ フォルダの名前は任意ですが sw001、sw002、sw003、… のように判別しやすい連番で良いでしょう。
- 作成した作業フォルダには、ログインアカウント毎にアクセス権を設定して下さい。
 - ◆ 例: 作業フォルダ sw001 には、ログインアカウント sw001 のユーザのみが読み書きOK、他のユーザ Everyone は読み取りのみに設定します。
- データサーバにはサーバソフトがインストールされたパソコンを使用して下さい。
 - ◆ 専用のサーバが用意できないときは、作業用PCのうち1台を簡易データサーバとして兼用します。
 - ◆ 簡易データサーバの場合、同時接続できるPCの台数には制限があります（通常は8台程度）ので、注意して下さい。

2. 使用PCについて

- OS は Windows で、ドライブは NTFSフォーマットして下さい。作業員1名に1台必要です。

サーバ	
└ swdata	← 各ユーザはネットワークドライブ (S:¥) で共有する
└└ setup	← 全員 (Everyone) が読み書きできるように、アクセス権を設定して下さい。
└└ project	← 全員 (Everyone) が読み書きできるように、アクセス権を設定して下さい。
└└└ sw001	← ログインアカウント sw001 のユーザのみ読み書きOK、他のユーザ (Everyone) は読み取りのみに設定する。
└└└ sw002	← ログインアカウント sw002 のユーザのみ読み書きOK、他のユーザ (Everyone) は読み取りのみに設定する。
└└└ sw003	← ログインアカウント sw003 のユーザのみ読み書きOK、他のユーザ (Everyone) は読み取りのみに設定する。
└└└ ...	
└└└ sw015	← ログインアカウント sw015 のユーザのみ読み書きOK、他のユーザ (Everyone) は読み取りのみに設定する。

テンプレートファイル

3. テンプレートファイルについて

- 研修で使用するテンプレートファイル setup_sw2017_yyyymmdd.zip を添付します。(yyyymmdd は日付)
- 添付ファイルを解凍すると以下のフォルダとファイルが作成されます。
- 添付したテンプレートファイルには重心位置を示すスケッチ点 PNT_CG を作成してあります。
 - ◆ 重心位置を求めたい場合は point_cg.swp というマクロを実行します。
マクロを実行すると、質量特性を自動的に実行し、計算された重心位置にスケッチ点 (PNT_CG) が作成されます。
スケッチ点 (PNT_CG) がすでに存在する場合は、計算された重心位置にスケッチ点を移動します。

setup	
└ macros	
└└ point_cg.swp	(重心位置にスケッチ点を作成、移動するマクロ)
master_2017	
└ master_2017_asm.asmdot	(アセンブリテンプレート)
└ master_2017_prt.prt	(部品テンプレート)
└ master_2017_drw_a0.drwdot	(図面テンプレート A0)
└ master_2017_drw_a1.drwdot	(図面テンプレート A1)
└ master_2017_drw_a2.drwdot	(図面テンプレート A2)
└ master_2017_drw_a3.drwdot	(図面テンプレート A3)
└ master_2017_drw_a4.drwdot	(図面テンプレート A4)
└ master_2017_drw_a4v.drwdot	(図面テンプレート A4縦)
└ format_2017_a0.drwdrt	(図面枠 A0)
└ format_2017_a1.drwdrt	(図面枠 A1)
└ format_2017_a2.drwdrt	(図面枠 A2)
└ format_2017_a3.drwdrt	(図面枠 A3)
└ format_2017_a4.drwdrt	(図面枠 A4)
└└ format_2017_a4v.drwdrt	(図面枠 A4縦)
└ master_ebom_2017.sldbomtblt	(設計部品表テンプレート)

オプション設定

4. ユーザの PC で SOLIDWORKS を起動し、下記の主要オプションを確認・設定して下さい。

- SOLIDWORKS で作業を始める前に、環境設定の回復を行います。※環境設定を変更・保存する場合は Administrator 権限で実施して下さい。
- ツール／オプション／システムオプション
 - ◆ 一般／寸法配置でスピンボックスを同時に表示 にチェックを入れる。
 - ◆ 一般／タスクバーに最新のニュースデータを表示する、SOLIDWORKS イベントのサウンドを有効にする のチェックを外す。
 - ◆ 図面／部品表の個数列名を上書き にチェックを入れる。使用する名前: Qty
 - ◆ 図面／詳細図のスケール: 2 X
 - ◆ 図面／表示スタイル、領域のハッチング/フィル、パフォーマンス の各項目は、詳細設定画面を参照して下さい。
 - ◆ 色／色スキーム設定／上部にグラジエント色／編集／パレットから グレー (R192 G192 B192) に設定する。
 - ◆ 色／色スキーム設定／下部にグラジエント色／編集／パレットから 白色 を選択する。
 - ◆ 色／色スキーム設定／図面、用紙の色／編集／パレットから 白色 を選択する。
 - ◆ 色／色スキーム設定／図面、背景／編集／パレットから 白色 を選択する。
 - ◆ 色／背景／ぼかし (上のぼかしの上部/下部) を選択する。
 - ◆ 色／図面用の紙の色に指定の色を使用 (シート背景のイメージを無効にする)、エッジシェイディング表示モードでシェイディングに指定色を使用 にチェックを入れる。
 - ◆ スケッチ、スケッチ／拘束/スナップ の各項目は、詳細設定画面を参照して下さい。
 - ◆ ディスプレイ／陰線エッジ表示／ソリッド にチェックを入れる。
 - ◆ ディスプレイ／アンチエイリアシング／なし にチェックを入れる。
 - ◆ ディスプレイ／シェイディング平面表示、寸法を画面に対して平坦に表示、注記を画面に対して平坦に表示 にチェックを入れる。
 - ◆ パフォーマンス／アセンブリ／構成部品をライトウェイトとして自動ロード、ドキュメント保存時に質量特性を更新 のチェックを外す。
 - ◆ パフォーマンス／合致アニメーションの速度を 速く にする。
 - ◆ パフォーマンス／アセンブリ／開く際にプレビュー非表示 にチェックを入れる。
 - ◆ 外部参照／読み取り専用で開いた参照ドキュメントは保存しない (修正破壊) にチェックを入れる。
 - ◆ ファイルの検索／ドキュメントテンプレート／追加／S:\\$setup¥master_2017 prt.prtidot
 - ◆ ファイルの検索／部品表のテンプレート／追加／S:\\$setup ¥master_2017 drw_a3.drwdot
 - ◆ ファイルの検索／ユーザ定義プロパティファイル／追加／S:\\$setup ¥master_2017 asm.asmdot
 - ◆ ファイルの検索／マクロ／追加／S:\\$setup ¥macros ¥master_2017 ¥macro1.macrodot
 - ◆ ファイルの検索／シートフォーマット／追加／S:\\$setup ¥master_2017 ¥sheetformat1.slddtdot
 - ※OK/オプション設定画面を一旦、閉じて下さい。
- ツール／オプション／システムオプション／デフォルトテンプレート
 - ◆ 部品／…参照／S:\\$setup¥master_2017 prt.prtidot
 - ◆ アセンブリ／…参照／S:\\$setup¥master_2017 asm.asmdot
 - ◆ 図面／…参照／S:\\$setup¥master_2017 drw_a3.drwdot
 - ◆ デフォルトテンプレートを常時使用 にチェックを入れる。
 - ※OK/オプション設定画面を閉じて下さい。
- 新規ファイルの作成を確認します。
 - ◆ ファイル／新規／アドバンス (ビギナーモードになっている場合) /master_2017/master_2017 prt を選択して/OK

詳細設定画面例は
次ページ以降を参照

環境設定の回復

環境設定の回復

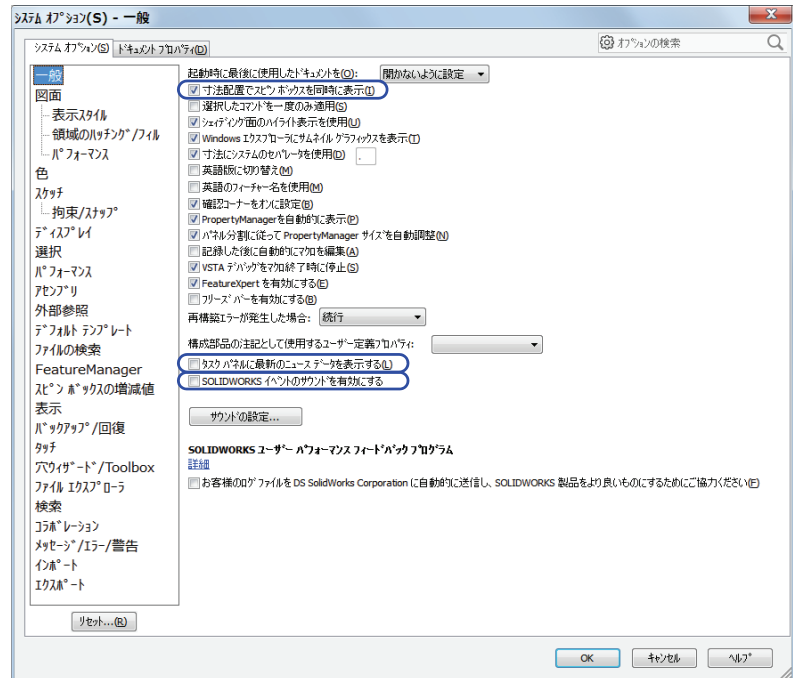
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で実施してください。
- SOLIDWORKS を起動し、作業を始める前に実行して下さい。
- ツール／設定の保存/回復／設定の回復／次へ／回復する設定が含まれたレジストリファイル (.sldreg) を選択
- …参照／保存元を指定 (例: S:\\$setup¥swSettings_2017_yyyymmdd.sldreg) /次へ/ ※yyymmdd は日付
- 現在のユーザ/次へ/完了



システムオプション／一般

一般的なオプションを設定します

- 寸法配置でスピンボックスを同時に表示 にチェックを入れる。
- タスクパネルに最新のニュースデータを表示する のチェックを外す。
- SOLIDWORKS イベントのサウンドを有効にする のチェックを外す。



28 July 2019

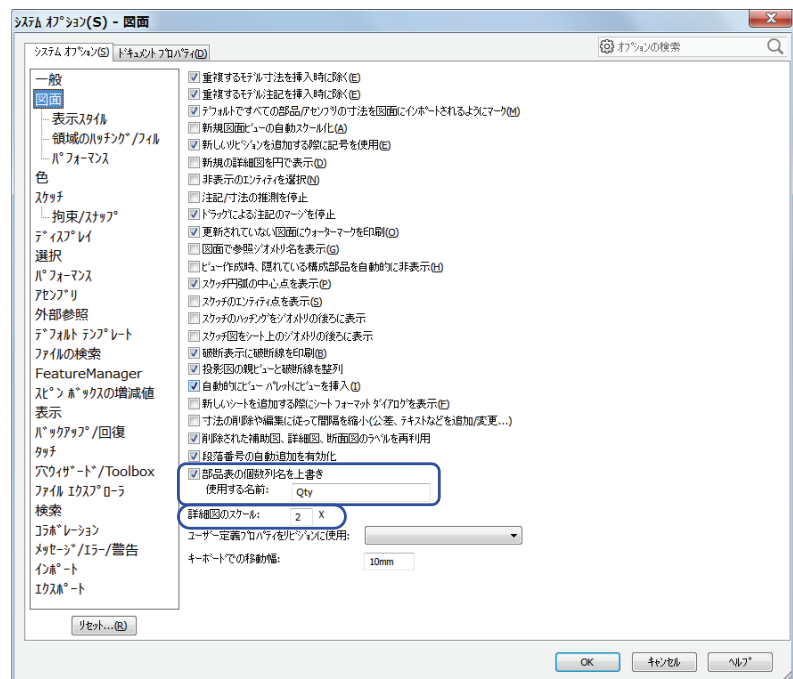
Ryu-na Design and Engineering

7

システムオプション／図面

図面に関するオプションを設定します。

- 部品表の個数列名を上書き にチェックを入れる。使用する名前: Qty
- 詳細図のスケール: 2 X



28 July 2019

Ryu-na Design and Engineering

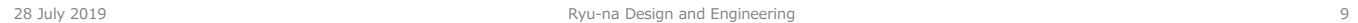
8

システムオプション／図面

図面／表示スタイル に関するオプションを設定します。

- 表示スタイル／[隠線なし](#) にチェックを入れる。

- 図面／表示スタイル に関するオプションを設定します。
- 表示スタイル／[隠線なし](#) にチェックを入れる。

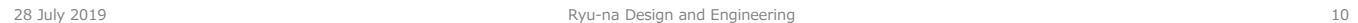


システムオプション／図面

図面／領域のハッチング/フィルに関するオプションを設定します。

- [ハッチング](#) にチェックを入れる。パターン: [ISO \(Steel\)](#)

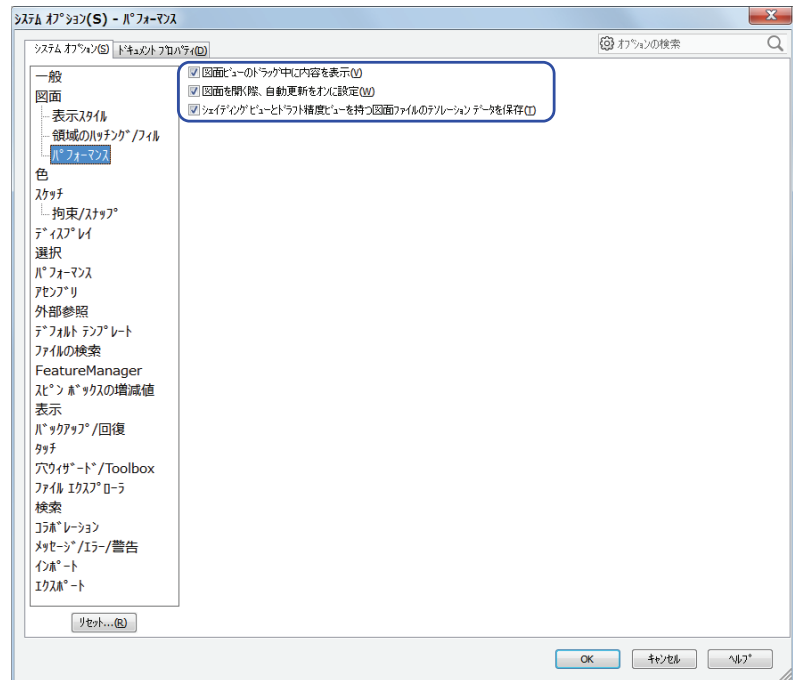
- 図面／領域のハッチング/フィルに関するオプションを設定します。
- [ハッチング](#) にチェックを入れる。パターン: [ISO \(Steel\)](#)



システムオプション／図面

図面／パフォーマンスに関するオプションを設定します。

- 全ての項目 にチェックを入れる。



28 July 2019

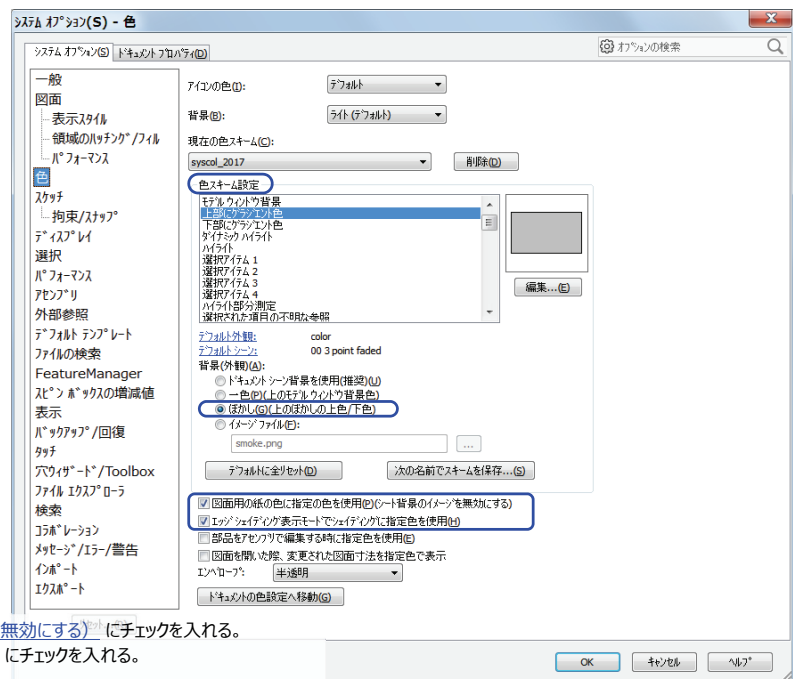
Ryu-na Design and Engineering

11

システムオプション／色

画面の色を設定します

- 色スキーム設定／上部にグラジエント色／編集／パレットから ブルー (R192 G192 B192) に設定する。
- 色スキーム設定／下部にグラジエント色／編集／パレットから 白色 を選択する。
- 色スキーム設定／図面、用紙の色／編集／パレットから 白色 を選択する。
- 色スキーム設定／図面、背景／編集／パレットから 白色 を選択する。
- 背景／ぼかし (上のぼかしの色/下色) を選択する。



- 図面用の紙の色に指定の色を使用（シート背景のイメージを無効にする）にチェックを入れる。
- エッジシェイディング表示モードでシェイディングに指定色を使用にチェックを入れる。

28 July 2019

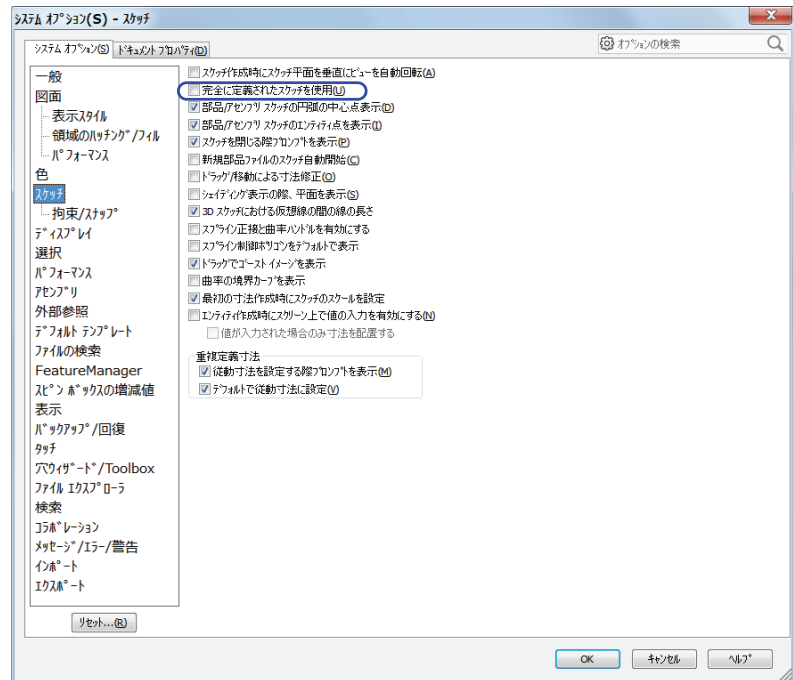
Ryu-na Design and Engineering

12

システムオプション／スケッチ

スケッチのオプションを設定します

- 完全に定義されたスケッチを使用 のチェックを外す。
 - ◆ 本来は未定義スケッチを防止するためにチェックを入れておくべきですが、チェックを入れると完全に定義するまでスケッチを終了できないので、実務上はチェックを外しておくほうが使いやすいと思います。



28 July 2019

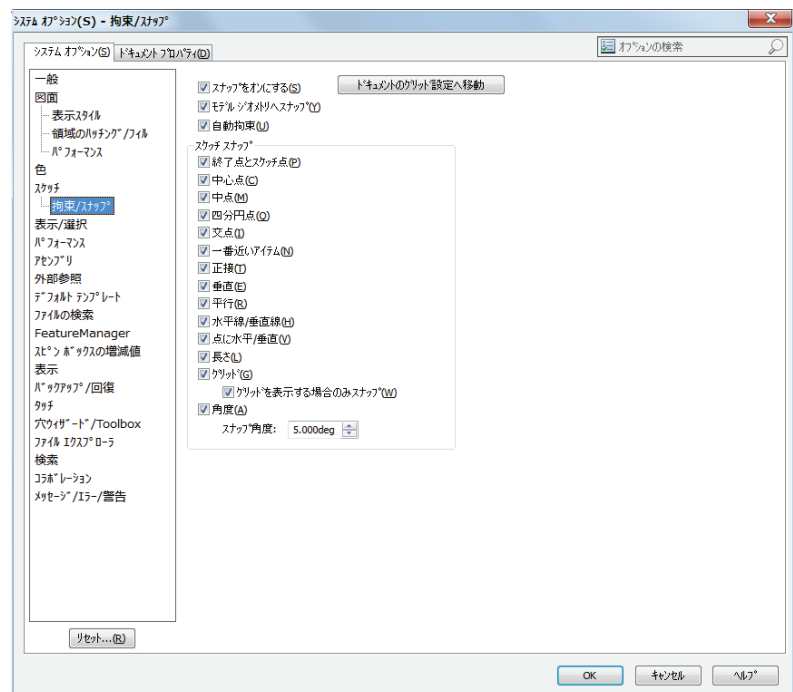
Ryu-na Design and Engineering

13

システムオプション／スケッチ

スケッチ／拘束/スナップ のオプションを設定します

- 全ての項目 にチェックを入れておけば良いと思います。



28 July 2019

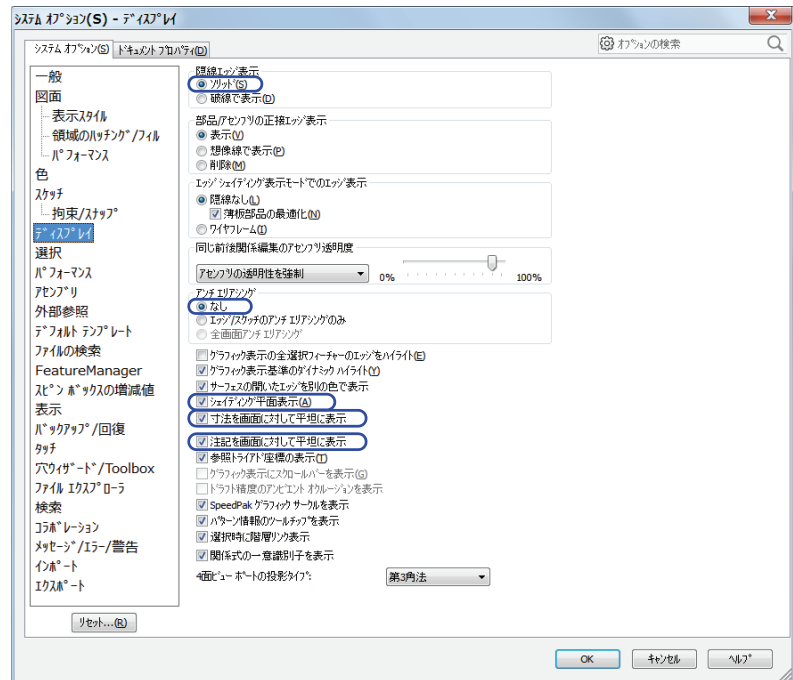
Ryu-na Design and Engineering

14

システムオプション／ディスプレイ

画面の表示を設定します

- 陰線エッジ表示／ソリッド にチェックを入れる。
- アンチエイリアシング／なし にチェックを入れる。
- シェイディング平面表示 にチェックを入れる。 ※基準平面の表／裏が判別できるようになります。
- 寸法を画面に対して平坦に表示 にチェックを入れる。
- 注記を画面に対して平坦に表示 にチェックを入れる。



28 July 2019

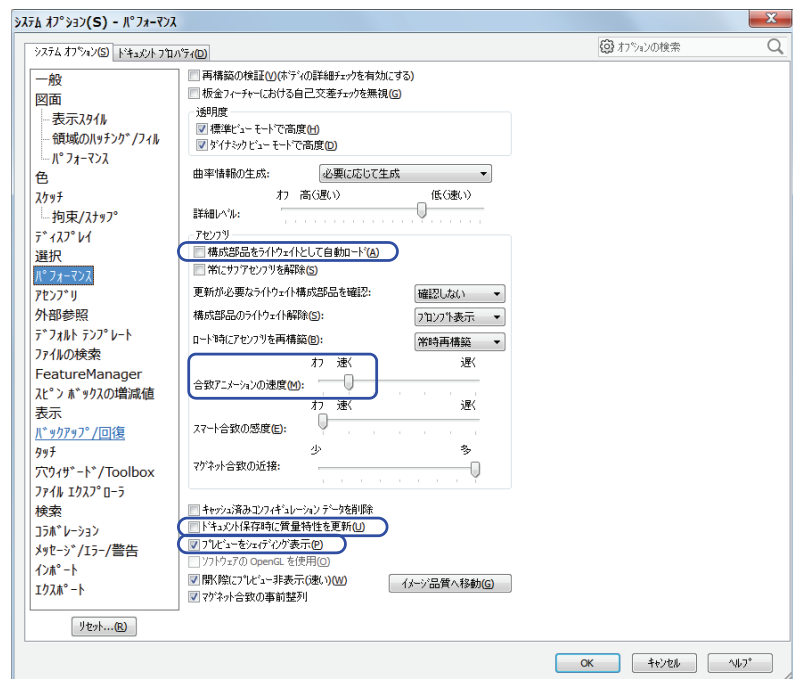
Ryu-na Design and Engineering

15

システムオプション／パフォーマンス

システムのパフォーマンスを設定します

- アセンブリ／構成部品をライトウェイトとして自動ロード のチェックを外す。
- 合致アニメーションの速度を 速く にする。
- ドキュメント保存時に質量特性を更新 のチェックを外す。
- 開く際にプレビュー非表示 にチェックを入れる。



28 July 2019

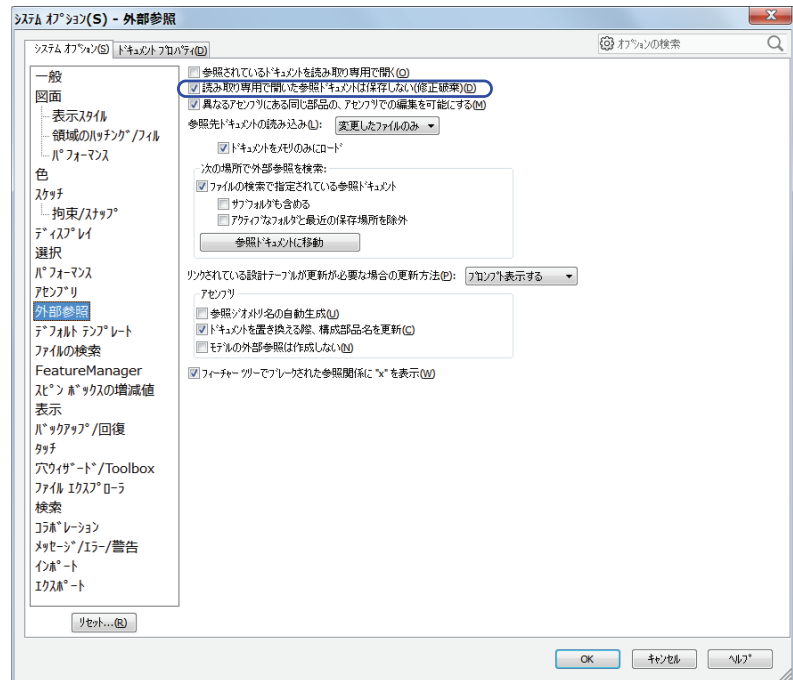
Ryu-na Design and Engineering

16

システムオプション／外部参照

外部参照したファイルの扱いを設定します

- 読み取り専用で開いた参照ドキュメントは保存しない（修正破棄） にチェックを入れる。



28 July 2019

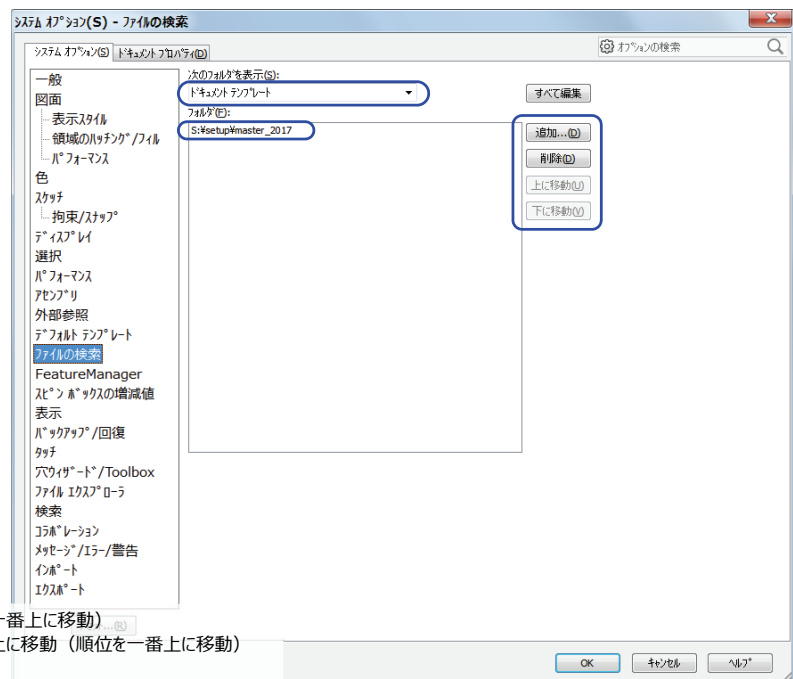
Ryu-na Design and Engineering

17

システムオプション／ファイルの検索

ファイルを検索する場所を指定します

- ドキュメントテンプレート／追加／[S:\\\$setup\master_2017](#)／上へ移動（順位を一番上へ移動）
- 部品表のテンプレート／追加／[S:\\\$setup](#)／上へ移動（順位を一番上へ移動）
- ユーザ定義プロパティファイル／追加／[S:\\\$setup](#)



- マクロ／追加／[S:\\\$setup\macros](#)／上へ移動（順位を一番上へ移動）
 - シートフォーマット／追加／[S:\\\$setup\master_2017](#)／上へ移動（順位を一番上へ移動）
- ※OK／オプション設定画面を一旦、閉じて下さい。

28 July 2019

Ryu-na Design and Engineering

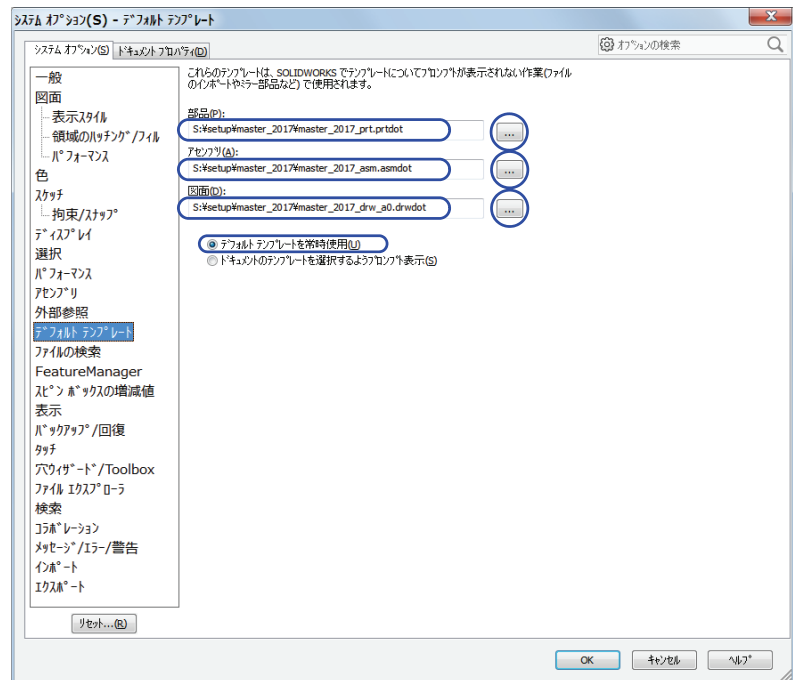
18

システムオプション／デフォルトテンプレート

デフォルトで使用するテンプレートを指定します。

- デフォルトテンプレート／部品／…参照／S:\\$setup¥master_2017_prt.prtidot
- デフォルトテンプレート／アセンブリ／…参照／S:\\$setup¥master_2017_asm.asmdot
- デフォルトテンプレート／図面／…参照／S:\\$setup¥master_2017_drw_a3.drwdot
- デフォルトテンプレートを常時使用 にチェックを入れる。

※OK／オプション設定画面を開けて下さい。



28 July 2019

Ryu-na Design and Engineering

19

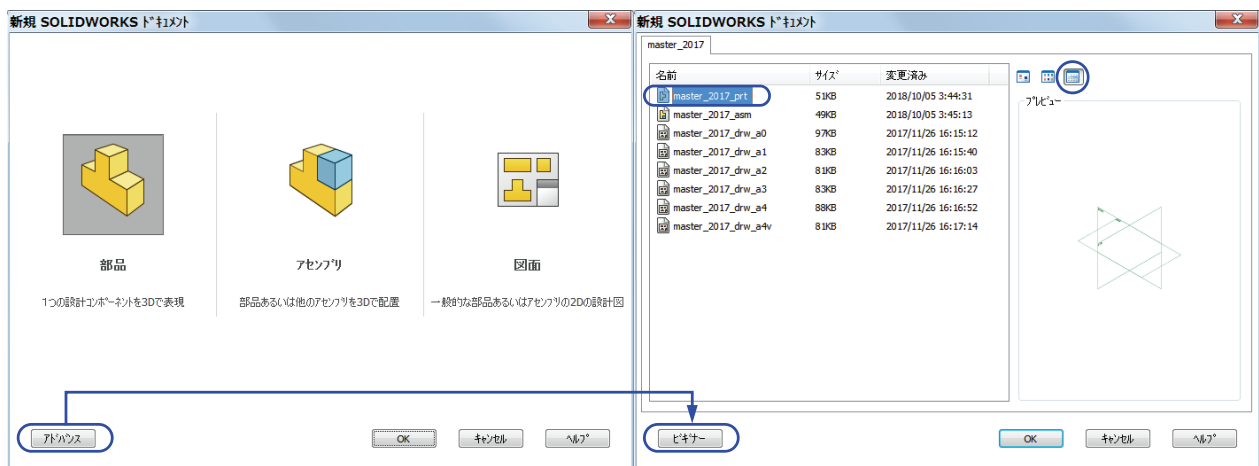
ファイル／新規

新規ファイルの作成を確認します。（ビギナーモードとアドバンスモードの切替）

- ファイル／新規／アドバンス（ビギナーモードになっている場合は切り替え）／master_2017／master_2017_prtを選択して／OK

テンプレートの使用

- 部品テンプレート
 - ◆ master_2017_prt
- アセンブリテンプレート
 - ◆ master_2017_asm
- 図面テンプレート
 - ◆ master_2017_drw_a0
 - ◆ master_2017_drw_a1
 - ◆ master_2017_drw_a2
 - ◆ master_2017_drw_a3 ※デフォルト
 - ◆ master_2017_drw_a4
 - ◆ master_2017_drw_a4v



28 July 2019

Ryu-na Design and Engineering

20

ツールバーとアイコンの設定

SOLIDWORKS 2017

28 July 2019

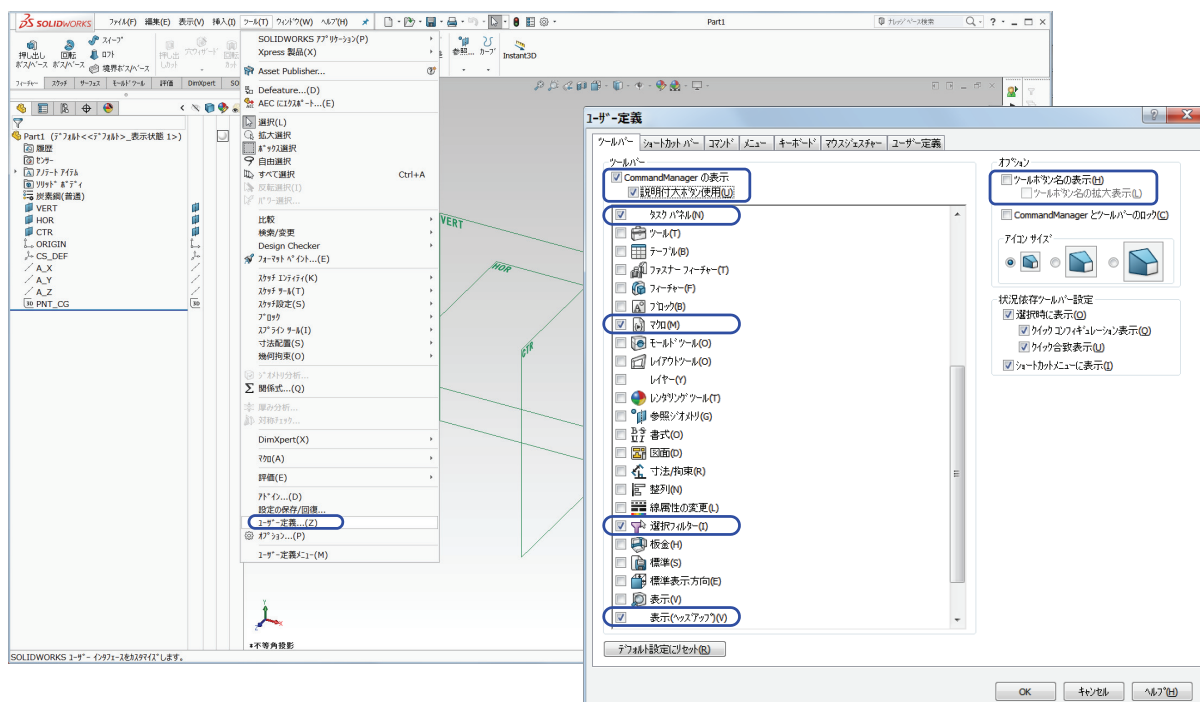
Ryu-na Design and Engineering

15

ツール／ユーザ定義

よく使用するアイコンをツールバーに表示します

- ツールバー／**Command Manager** の表示、**説明付大ボタン使用** にチェックを入れる。
- ツールバー／**タスクパネル**、**マクロ**、**選択フィルター**、**表示 (ヘッズアップ)** にチェックを入れる。
- オプション／**ツールボタン名の表示**、**ツールボタン名の拡大表示** のチェックを外す。



28 July 2019

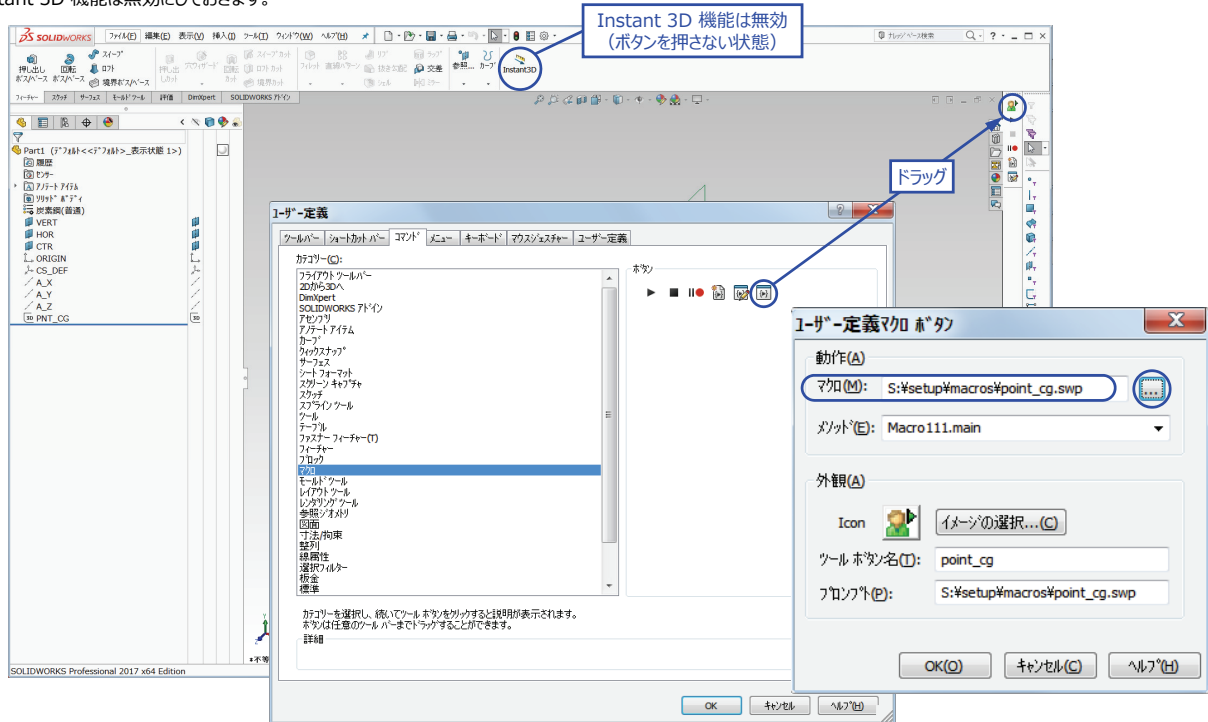
Ryu-na Design and Engineering

22

ツール／ユーザ定義

マクロボタンの設定を行います

- コマンド／マクロ／**新規マクロボタン** をメニューに追加（ドラッグ）
- ユーザー定義マクロボタン／動作／マクロ／…参照／[S:\\\$setup\macros\point_cg.swp](#)
- Instant 3D 機能は無効にしておきます。



28 July 2019

Ryu-na Design and Engineering

23

環境設定の保存と回復

環境設定の保存

- 環境設定の変更を行い、保存する場合は **Administrator** 権限で実施してください。
- SOLIDWORKS を終了する前に実行して下さい。
- ツール／設定の保存/回復／設定の保存／次へ／設定ファイル (.sldreg) の場所と名前を選択
- …参照／保存先を指定（例：S:\\$setup\swSettings_2017_yyyymmdd.sldreg）／完了 ※yyymmdd は日付



28 July 2019

Ryu-na Design and Engineering

24